

2020年度
(第58事業年度)

事業報告書

公益財団法人 マリンスポーツ財団

目 次

一 般 概 況	1
第 1 章 事業活動	
I 公益事業	
1 マリンスポーツを健全で安全なものとして普及する事業	2
2 マリンスポーツの水上安全啓発事業	5
3 マリンスポーツを通じた海浜公園における安全利用と 水上オートバイ専用施設の運営管理事業	7
II 収益事業	
1 二色の浜公園の運営管理の付帯事業	9
2 特殊小型船舶操縦講習事業	11
3 マリンスポーツ施設の運営事業	11
III その他継続事業	
1 マリンスポーツ競技等の環境整備事業	12
第 2 章 組織運営	
I 理事会及び評議員会	15
II 役員等の動向	16
III 監査等	16
IV 事務局運営体制	16
V 関係団体との交流	17
VI 環境に配慮した活動	17
VII 職員等の動向	17
別表 1 役員名簿	18
別表 2 評議員名簿	18

事業報告

(第58事業年度)

2020年4月 1日から

2021年3月31日まで

一 般 概 況

当財団の2020年度諸事業は、その幕開け直後から、新型コロナウイルス感染症という未曾有の大災禍により、当初計画していた事業活動の多くが中止、または延期に追い込まれる不測の事態となったが、関係各位の多大なる協力のもと、ここに終了した。

マリンスポーツ普及事業においては、親水イベントの大半が中止を余儀なくされるなか、新たにオンライン参加型のマリニイベントを企画開催し、「withコロナ」時代への適応を図った。

その成果については、動画の総再生回数が2,000回を超え、コロナ禍においてもマリンスポーツの魅力や楽しさ、水辺の安全知識等を広く一般に伝えることができた。

水上安全啓発事業においては、国内の各種マリンスポーツ競技会が相次いで中止となり、競技会安全管理業務のほとんどが無くなったものの、当財団が主催する各種安全講習会については、適切な感染防止対策を講じることにより、一部を除き計画通りに開催することができた。また、本事業における重要取り組みである「日本水上安全・安全運航サミット(JBWS S)」については、オンラインによる開催を実施し、例年のとおり、舟艇や水上安全に関わる諸団体の中で、水上安全の現状や課題の共有を図り、我が国の更なる水難の防止や安全対策の向上に寄与することができた。

施設マネジメント事業においては、各管理施設の休業、一部閉鎖、およびそれら措置の解除、ならびにクラスター対策など、幾度となく難しい判断を迫られたが、各地方公共団体をはじめとする関係諸団体と緊密に連携協力することで、適時適切な対応を取ることができ、地域住民の健康増進に寄与するという公共施設の使命を果たすとともに、高まるマリンスポーツ需要に応えることができた。

以上のように、本年度、当財団では、感染状況に応じた適切な対策を打ち出すことでコロナ禍を乗り切り、事務局体制についても、テレワーク環境の構築や時差出勤制度の導入を行い、役職員が安全かつ効率的に職務を遂行できる環境が整った。

第1章 事業

I 公益事業

1. マリンスポーツを健全で安全なものとして普及する事業（公益事業1）

本事業では、関係官庁、自治体、公益団体等との共催・協力のもと、安全意識を高めるためのマリンスポーツ体験イベントや、水辺の安全教室等を計画したものの、大部分が新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となった。

(1) マリンスポーツを通じた親水活動の推進事業

① 親水イベントの開催・支援

a. 主催イベント

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点、ならびに横須賀市の要請により、横須賀うみかぜカーニバル実行委員会として中止を決定した。

期 日	行事名称	場 所
7/19 ※中止	横須賀うみかぜカーニバル2020 in うみかぜ公園 (予定内容：体験操船、体験乗船)	神奈川県横須賀市 (うみかぜ公園)
9/6 ※中止	横須賀うみかぜカーニバル2020 in 浦賀ボートパーク (予定内容：体験操船、体験乗船)	神奈川県横須賀市 (浦賀ボートパーク)
10/4 ※中止	横須賀うみかぜカーニバル2020 in 深浦ボートパーク (予定内容：体験操船、体験乗船)	神奈川県横須賀市 (深浦ボートパーク)
10/16 ※中止	横須賀うみかぜカーニバル2020 in 海辺つり公園 (予定内容：うみかぜ釣り大会、水辺の安全教室等)	神奈川県横須賀市 (海辺つり公園)

b. 共催・協力イベント

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、各主催団体によって中止が決定された。

期 日	行事名称	場 所
5/23-24 ※中止	マリンスポーツフェスタ in 碧南 (共催：(公社) 日本モーターボート選手会)	愛知県碧南市 (常設訓練所)
5/31 ※中止	Marine Sports Festival in 隅田川 (共催：協同組合浅草商店街連合会)	東京都台東区 (隅田川)

なお、『Marine Sports Festival in 隅田川』については、11月3日（火）隅田公園において、次年度開催に向けた周知活動が行われ、過去のイベント映像上映ならびに、キッズボート、水上オートバイ、SUP、カヌーの会場展示が行われた。

c. マリンスポーツ実習体験乗船会

新潟県立海洋高校（糸魚川）においては、徹底した感染防止対策のもと、当初の計画通りマリンスポーツ教科の一環としての免許教習体験を実施した。

実施期日 7月20日（月）・21日（火）
 実施場所 新潟県糸魚川市 弁天海岸
 実施内容 ・教習体験（ボート、水上オートバイ）
 ・体験操船（カヤック、SUP）
 参加人数 80名（1年生2クラス）

② 指定管理施設における体験乗船会の開催

次の事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中止を決定した。

期 日	行事名称	場 所
6月上旬 ※中止	FUN To Marine Sports × TOYOTA SOCIALFES (予定内容：体験操船、体験乗船、体験教室)	大阪府貝塚市 (二色の浜公園)
6月上旬 ※中止	NISHIKINOHAMA BEACH FES 2020 (予定内容：体験操船、体験乗船、体験教室)	大阪府貝塚市 (二色の浜公園)

③ 「WEAR IT」(ライフジャケットの着用)活動の推進

次の事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点、ならびに各関係省庁、地方公共団体からのイベント自粛要請により、中止を決定した。なお、レンタルステーションが設置された海水浴場は今年度全てが閉鎖となった。

a. 「WEAR IT ライフジャケット着用推進月間」キャンペーンの実施

予定期間 5月9日（土）～8月2日（日）
 予定場所 東京都江東区 東京海洋大学越中島キャンパス
 東京都台東区 隅田公園
 神奈川県逗子市 逗子海水浴場
 愛知県碧南市 勤労青少年水上スポーツセンター
 福島県いわき市 アクアマリンパーク
 その他全国各地

b. ライフジャケットレンタルステーションにおける啓発活動

各レンタルステーションにおける貸出実績

No.	設置場所		本年度	前年度
1	神奈川県逗子市	逗子海岸海水浴場	—	2,700
2	静岡県湖西市	新居弁天海水浴場	—	169
3	静岡県浜松市	弁天島海水浴場	—	90
4	神奈川県鎌倉市	由比ガ浜海水浴場	—	58
5	神奈川県鎌倉市	材木座海水浴場	—	114
6	神奈川県鎌倉市	腰越海水浴場	—	53
7	神奈川県藤沢市	片瀬東浜海水浴場	—	3
8	神奈川県藤沢市	片瀬西浜海水浴場	—	18
9	神奈川県横浜市	海の公園 海水浴場	—	67
10	兵庫県神戸市	須磨海水浴場	—	388
11	神奈川県茅ヶ崎市	サザンビーチちがさき	—	194
12	神奈川県足柄下郡	湯河原海水浴場	—	200
13	福島県相馬市	原釜尾浜海水浴場	—	22
14	神奈川県平塚市	湘南ひらつかビーチパーク	—	5
15	新潟県聖籠町	網代浜海水浴場	—	13
16	京都府宮津市	天橋立海水浴場	—	67
※17	京都府宮津市	丹後由良海水浴場	—	—
※18	福岡県糟屋郡	新宮海水浴場	—	—
	合 計		—	4,161

※2020年度新規開設地

(2) 管理施設を活用したマリンスポーツの啓発事業

① 管理施設におけるマリンスポーツの啓発活動

横須賀市立浦賀ボートパークでは、同市ならびに地元企業等の協力のもと、初めてとなるオンライン型のマリンイベントを実施、同市の感染予防対策ガイドラインに準拠しながらマリンスポーツにおける安全啓発を行った。

a. ノジマモールオンラインキッズ Activity in 浦賀

実施期日 8月9日(日)

実施場所 神奈川県横須賀市 浦賀ボートパーク等

実施内容

- ・体験乗船とボートクルージング
- ・海の話と水辺の安全
- ・海のごみと工作体験

参加人数

- ・126名 [当日視聴者(ライブ配信)]

- ・2000回 [総再生回数 (Youtube でのアーカイブ配信)]

2. マリンスポーツの水上安全啓発事業（公益事業2）

（1）小型船舶の安全運航及び水上安全の普及啓発

当財団の内部組織である安全運航教育機関K38 JAPANでは、米国の公的機関向けプログラムに基づいた講習会の開催や、国内の公的機関に対する安全運航教育等を計画していたが、一部の講習会を除き中止となった。

また、K38 JAPANについては、契約期間満了日の2020年12月末日を以て米国本部との提携関係を終了した。今後については、他団体が米国本部と提携関係を結び新たに発足する団体と連携して、安全運航に関する事業を推進することとなった。

① 安全講習会

期 日	講習種別	場 所	受講者
5/26 ※中止	PWC研修	大阪府貝塚市 (二色の浜公園)	運輸安全委員会調査官他
5/27 ※中止	トーイング研修	大阪府貝塚市 (二色の浜公園)	運輸安全委員会調査官他
8/31	安全運航講習	北海道小樽市 (小樽水産高校)	小樽水産高校生徒

② マリンスポーツにおける安全管理体制の整備、強化

期 日	内 容	場 所
5/23-24 ※中止	パワーボートレース in 小豆島 安全管理業務	香川県小豆島
5/31 ※中止	NOWS 沼津OWS大会 2020 安全管理業務	静岡県沼津市
6/9 ※中止	パワーボート都連シリーズ第1戦 安全管理業務	茨城県神栖市
6/14 ※中止	湘南OWS 茅ヶ崎大会 2020 安全管理業務	神奈川県逗子市
6/28 ※中止	NOWS 熱海OWS大会 2020 安全管理業務	静岡県熱海市
7/11 ※中止	NOWS 三宅島OWS大会 2020 安全管理業務	東京都三宅島
7/12 ※中止	パワーボート都連シリーズ第2戦 安全管理業務	茨城県神栖市
7/18-21 ※中止	東京海洋大学海洋実習 安全管理業務	千葉県南房総市

期 日	内 容	場 所
8/16 ※中止	NOWS 三浦OWS大会 2020 安全管理業務	神奈川県三浦市
10/4 ※中止	パワーボート都連シリーズ第3戦 安全管理業務	茨城県神栖市
12/5-6	2020 第38回芦ノ湖グリーンカップ モーターボートレース安全管理業務	神奈川県足柄下郡

③ 水上オートバイの安全、マナー等向上対策

a. T P S P (Tokyo PWC Safety Project) プロジェクトへの協力

東京港湾区域、運河、河川における水上オートバイの安全で健全な利用の推進を図るため、「東京港・湾・河川における水上オートバイ安全航行プロジェクト (T P S P)」に参画し、一般ユーザー等に対する安全講習会や、水上オートバイによる周辺パトロールを通じて安全指導を行った。

(a) 水上オートバイ安全講習会

講師協力回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回数	※中止	※中止	3	2	2	2	2	2	1	1	2	2	19

場 所 東京都江東区夢の島マリーナ

受講者数 771名 (昨年度570名・通算4,707名)

(2) 水上安全に関する国内外との連携強化

① I B W S S (International Boating & Water Safety Summit) への参加

当財団では、国際的な水上安全に関する動向の把握や舟艇事情等の情報収集及び関連機関との連携強化のため、国際会議への出席を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の世界的流行の影響により、会議の開催自体が中止となった。

なお、同会議には当財団の他、(一財)日本海洋レジャー安全・振興協会ならびに海上保安庁交通部安全対策課も参加予定であった。

a. 「第24回インターナショナルボートینگ&ウォーターセーフティーサミット (I B W S S) 」

予定期間 2020年4月5日(日)～4月8日(水)

予定場所 アメリカ合衆国アリゾナ州フェニックス

出席目的
・国際的な水上安全に関する動向の把握や舟艇事情等の情報収集
・関連機関との連携強化

② 水上安全・安全運航サミット Japan Boating & Water Safety Summit (JBWSS) の開催

当財団を含む JBWSS 連携協議会では、新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮した結果、6月上旬に開催を予定していた「日本水上安全・安全運航サミット」の東京海洋大学開催を延期し、年明け1月にオンラインにて開催した。

その結果、舟艇や水上安全等に関わる諸団体が集い、水上安全の現状や課題を共有することができ、我が国の更なる水難の防止や安全対策の向上に寄与することができた。

a. 「Japan Boating & Water Safety Summit 2020」

実施期日	1月22日(金)
実施場所	オンライン(Zoom)
主催	JBWSS 連携協議会(構成団体: マリンスポーツ財団、水難学会、日本海洋レジャー安全・振興協会)
共催	国土交通省海事局、海上保安庁、関東小型船安全協会、舵社
参加人数	78名(参加団体: 33団体)

3. マリンスポーツを通じた海浜公園における安全利用と水上オートバイ専用施設の運営管理事業(公益事業3)

大阪府営二色の浜公園では、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、園内の感染防止対策を強化するとともに、必要に応じて様々な措置を行った。

第一次緊急事態宣言下については、大阪府の緊急事態措置に伴う休業要請に応じて、園内のスポーツ施設及び水上オートバイ施設の休業措置を行い、同宣言解除後の6月に休業措置の解除を行った。

第二次緊急事態宣言下については、当公園施設の閑散期にあたることや、地域住民の運動機会喪失による健康リスクを考慮し、休業措置は行わず、通常の施設運営を行った。

また、夏季シーズンについては、隣接する二色の浜海水浴場の海開きが中止となり、浜辺が監視体制の無い危険な状態となったことから、水上オートバイと遊泳者の安全確保を図るため、自主的に侵入禁止のゾーニング(ゾーニングブイの設置)を行うとともに、水上オートバイ利用者に対する安全指導や、周辺海域における監視活動を行った。その結果、周辺海域の海難事故を未然に防いだ功績が認められ、大阪府大阪水上警察より表彰された。

(1) 二色の浜公園の運営管理事業(指定管理事業)

管理期間	2020年4月1日から2021年3月31日
所在地	大阪府貝塚市
管理施設	公園、スポーツ施設管理(野球場、テニスコート他) 水上オートバイ施設
業務内容	・各施設の運営及び維持管理 ・水上オートバイ施設利用者のルール、マナー及び安全指導 ・周辺海域の監視

① 公園利用状況

a. 公園利用者数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
来園者	47,600	54,792	48,292	43,916	75,084	56,132	45,856	46,368
テニスコート	198	386	702	1,635	1,392	1,269	1,190	1,464
軟式野球場	55	247	637	501	563	733	711	1,536
球技広場	125	275	813	605	240	950	1,353	970
スポーツ広場	0	0	30	170	0	230	60	294

区分	12月	1月	2月	3月	合計	前年度	前年度比
来園者	24,808	26,648	44,268	33,636	547,400	683,240	80.1%
テニスコート	837	620	851	1,030	11,574	16,475	70.3%
軟式野球場	262	357	559	434	6,595	5,606	117.6%
球技広場	1,030	1,850	770	610	9,591	12,806	74.9%
スポーツ広場	346	100	98	70	1,398	3,310	42.2%

b. 水上オートバイ専用施設利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
利用船舶	8	0	271	242	752	252	94	43
新規登録	6	3	53	31	83	17	10	4
更新登録	1	3	23	20	54	11	2	1

区分	12月	1月	2月	3月	合計	前年度	前年度比
利用船舶	60	47	73	74	1,916	1,910	100.3%
新規登録	12	3	6	2	230	228	100.9%
更新登録	2	2	2	2	123	121	101.7%

II 収益事業

1. 二色の浜公園の運営管理の付帯事業（収益事業1）

本事業における駐車場やバーベキュー、売店等の業務は、公益事業3に付帯する事業であるため、園内のスポーツ施設及び水上オートバイ施設の休業措置期間中は、同様に休業措置を行った。

再開については、第一次緊急事態宣言解除後の6月より、感染防止対策を講じながら段階的に行ったが、BBQレンタル、マリンスポーツ体験については、感染拡大防止の観点、または一部休業要請により閉鎖措置を継続した。

(1) 海浜公園における駐車場管理・物販事業

実施時期 2020年4月1日から2021年3月31日
 実施場所 大阪府貝塚市（沢、脇浜、海浜緑地）
 業務内容 駐車場、付属施設の運営及び維持管理

利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
入場車両	4,477	5,119	4,625	4,126	7,338	5,448	4,331	4,303
野外炉利用者	51	0	645	971	1,447	761	439	327

区分	12月	1月	2月	3月	合計	前年度	前年度比
入場車両	2,253	2,433	4,062	3,058	51,573	61,392	84.0%
野外炉利用者	0	0	0	0	4,641	13,779	33.7%

(2) 海浜公園における集客事業

① 公園の魅力・利便性向上の取組み

実施内容 ・BBQレンタル
 ・マリンスポーツ器材のレンタル・水上オートバイ体験乗船
 ・DAYキャンプ、ドッグフリーDAYキャンプ
 実施場所 二色の浜公園（沢地区、海浜緑地）

利用状況（沢地区）

区分	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
BBQレンタル	区画	0	0	0	0	0	0	0	
	人	0	0	0	0	0	0	0	
マリンスポーツ器材レンタル	人	0	0	0	0	0	0	0	
DAYキャンプ	区画	0	0	0	0	0	18	19	
	人	0	0	0	0	0	69	58	

区 分	単位	1 2月	1月	2月	3月	合計	前年度	前年度比
BBQレンタル	区画					0	820	—
	人					0	7006	—
マリンスポーツ 器材レンタル	人					0	293	—
DAYキャンプ	区画					37	230	16.1%
	人					127	1562	8.1%

利用状況（海浜緑地）

区 分	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
BBQレンタル	区画	0	0	0	0	0	0	0	0
	人	0	0	0	0	0	0	0	0
水上オートバイ 体験乗船	人	0	0	0	0	0	0	0	0
DAYキャンプ	区画	0	0	2	2	10	6	0	0
	人	0	0	8	8	45	24	0	0
ドッグフリー	区画	1	0	3	6	12	7	4	7
DAYキャンプ	人	4	0	7	29	36	22	17	26

区 分	単位	1 2月	1月	2月	3月	合計	前年度	前年度比
BBQレンタル	区画				0	0	258	—
	人				0	0	2365	—
水上オートバイ 体験乗船	人				0	0	47	—
DAYキャンプ	区画				0	20	39	51.3%
	人				0	85	288	29.5%
ドッグフリー	区画	0	0	1	0	41	57	71.9%
DAYキャンプ	人	0	0	6	0	147	328	44.8%

2. 特殊小型船舶操縦講習事業（収益事業2）

本事業では、水上オートバイのルールやマナー、操船技術、安全意識の向上に重点をおいた特殊小型船舶操縦免許取得講習会を次のとおり実施した。なお、実施にあたっては、感染防止対策ガイドラインに準拠して、受講者間のソーシャルディスタンス等に配慮した。

(1) Maris ジェットスクールの運営事業

① 試験コース

次のとおり講習会を7回開催し、国家試験が13回実施された。

期 日	種 別	場 所	人 数	
			講習	試験
6/6・7/4・7/22・8/8・8/26・9/23	特殊小型船舶操縦士試験	二色の浜公園海浜緑地	—	48
6/13	Maris ジェットスクール	多摩川ボートレース場	9	—
6/14	特殊小型船舶操縦士試験		—	9
7/28・7/29・8/27	Maris ジェットスクール・ 特殊小型船舶操縦士試験	新潟県立海洋高校	33	33
7/28・9/5・10/26	Maris ジェットスクール	桐生ボートレース場	40	—
7/29・9/6・10/27	特殊小型船舶操縦士試験		—	40
合 計			82	130

② 教員育成

(一財)日本海洋レジャー安全・振興協会が実施する小型船舶教習所教員の再研修に職員2名が参加した。

3. マリンスポーツ施設の運営事業（収益事業3）

(1) マリンスポーツ関連施設の管理・運営

横須賀市立深浦ボートパーク、浦賀ボートパークでは、指定管理者として徹底した感染防止対策を講じ、通常どおりの施設運営管理を行った。地域住民を対象とした催しや、地元自治会と協働した自然観察会については、感染拡大防止の観点から中止とした。

① 施設を活用した事業活動

a. 深浦ボートパーク・クサフグ産卵観察会への協力（中止）

b. 横須賀海の魅力再発見クルーズ（中止）

予定内容 ・横須賀の観光名所等を海から巡るコースを策定。
・深浦ボートパークを起点とするクルージング

② 施設利用数

(2021年3月31日現在)

区分	深 浦	浦 賀	計	前年度	前年度比
係留船舶数	108 隻	60 隻	168 隻	158 隻	106.3%
駐車場利用台数	16,528 台	4,108 台	20,636 台	18,913 台	109.1%

Ⅲ その他継続事業

マリンスポーツ競技団体、Maris クラブに対し、活動への支援・協力を行った。

1. マリンスポーツ競技等の環境整備事業

(1) 普及、啓発活動への支援、協力

各種マリンスポーツ競技団体に対する活動支援については、関係機関や地方公共団体による自粛要請、ならびに新型コロナウイルス感染防止対策の難しさから、多くの競技会が中止となった。

① 競技団体に対する運営支援

支援内容	支援先
運営支援	(特非)日本水上スキー・ウェイクボード連盟 (JWWF)
	全日本学生水上スキー連盟 (JCWSF)
	日本ジェットスポーツ連盟 (JJSF)
	日本パワーボート協会 (JPBA)
運営協力	日本アマチュアボートレース連盟 (JABF)
	日本ソーラー・人力ボート協会 (JSHA)

② 支援競技団体が実施した競技会

a. (特非) 日本水上スキー・ウェイクボード連盟、全日本学生水上スキー連盟

期 日	競技会名	場 所	参加者数	前年度
10/31-11/3	第 65 回桂宮杯全日本学生 水上スキー選手権大会	大分県中津市 (耶馬溪アクアパーク)	(8 大学) 163	(9 大学) 189
10/1-4 ※中止	第 66 回桂宮杯全日本 水上スキー選手権大会	大分県中津市 (耶馬溪アクアパーク)	-	70
合 計			163	259

b. 日本ジェットスポーツ連盟

(a) 全日本選手権シリーズ戦 (クローズドコース競技)

期 日	競技会名	場 所	参加者数	前年度
7/11	第 1 戦	愛知県蒲郡市(ラグーナビーチ)	42	43
7/12	第 2 戦	愛知県蒲郡市(ラグーナビーチ)	51	45
8/1	第 3 戦	愛知県蒲郡市(ラグーナビーチ)	21	41
8/2	第 4 戦	愛知県蒲郡市(ラグーナビーチ)	21	77
9/12	第 5 戦	愛知県蒲郡市(ラグーナビーチ)	45	44
9/13	第 6 戦	愛知県蒲郡市(ラグーナビーチ)	55	73
合 計			235	323

(b) テクニカル全日本選手権シリーズ (フリースタイル)

期 日	競技会名	場 所	参加者数	前年度
7/12	第1戦	愛知県蒲郡市(ラグーナビーチ)	4	9
9/13	第2戦	愛知県蒲郡市(ラグーナビーチ)	3	7
合 計			7	16

c. 日本ソーラー・人力ボート協会

期 日	競技会名	場 所	参加隻数	前年度
7/18-19 ※中止	全日本選手権大会 2020	静岡県湖西市 (浜名湖ボートレース場)	-	17

d. 日本パワーボート協会

期 日	競技会名	場 所	参加隻数	前年度
5/23-24 ※中止	2020 日本グランプリパワー ボートレース in 小豆島	香川県小豆島 (土庄町大部港沖)	-	48
6/9 ※中止	2020 東京都連盟シリーズ第1戦	茨城県神栖市 (常陸利根川)	-	21
7/12 ※中止	2020 東京都連盟シリーズ第2戦	茨城県神栖市 (常陸利根川)	-	20
9/6 ※中止	2020 東京都連盟シリーズ第3戦	茨城県神栖市 (常陸利根川)	-	19
9/5-6	JET SPORT JAPAN CUP IN NISHIKINOHAMA 【AQUABIKE】	大阪府貝塚市 (二色の浜公園海浜緑地)	35	34
12/5-6	第38回芦ノ湖グリーンカップ モーターボートレース	神奈川県足柄下郡 (芦ノ湖)	38	60
合 計			73	202

e. 日本アマチュアボートレース連盟

本年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により競技会の開催なし。

(2) Maris クラブへの支援

① Maris クラブの主催事業への支援

期 日	行事名称	開催場所	参加者数
5/30-31 ※中止	マリンスポーツフェスティバル in あいおい	兵庫県相生市	-
5/30-31・6/2 ※中止	横浜開港祭キッズボート体験乗船会	神奈川県横浜市	-

期 日	行事名称	開催場所	参加者数
7/12 ※中止	マリンフェスタ in 小樽	北海道小樽市	-
7/18-19 ※中止	石狩川下覧権	北海道砂川市	-
7/25-26 ※中止	マリンスポーツフェスティバル in いわき	福島県いわき市	-
7/26 ※中止	ウォーターフェスタ in 小見川	千葉県香取市	-
8/2 ※中止	うらうす夏の味覚まつり	北海道浦臼町	-
合 計			-

② ボランティアネットワーク (Maris クラブの登録・認定)

ク ラ ブ 名	会員総数	新規会員	認定年月日
Maris クラブ 東 京	18	-	2002年05月02日
Maris クラブ いわき	20	-	2004年08月13日
Maris クラブ 千 葉	11	-	2011年02月24日
Maris クラブ 柏 崎	10	-	2003年12月25日
Maris クラブ 大 阪	10	-	2004年01月07日
Maris クラブ 愛 知	11	-	2006年06月01日
Maris クラブ 広 島	10	-	2004年09月07日
Maris クラブ 相 生	18	-	2004年09月07日
Maris クラブ 湘 南	16	-	2004年09月14日
Maris クラブ 淡路島	10	-	2004年09月14日
Maris クラブ 北海道	12	-	2007年11月07日
Sea Net 浜 松	-	-	2015年06月02日
計	146	0	

第2章 組織運営

I 理事会及び評議員会

本年度は、理事会を4回、評議員会を1回開催した。

1. 理事会

回	期日	場 所	議 題
第24回	2020年 6月8日	書面決議	報告事項 (1) 次回評議員会・理事会での審議事項について (2) 業務運営について (3) 会長、理事長、常務理事の職務執行状況について 審議事項 (1) 2019年度事業報告及び決算報告(案)の承認について (2) 定款の一部変更(案)の承認について
第25回	2020年 7月7日	書面決議	報告事項 (1) 第17回評議員会開催結果について 審議事項 (1) 次期の会長、理事長、常務理事の互選について
第26回	2020年 10月30日	笹川記念会館 4階第1会議室	報告事項 (1) 2020年度上半期業務の推進状況について (2) 会長、理事長及び常務理事の職務執行状況について (3) 2020年度事業計画及び予算の執行状況について 審議事項 (1) コロナ感染症対策による2020年度の収支予算の一部 変更(案)について (2) 資産の運用について
第27回	2021年 3月17日	笹川記念会館 4階第1会議室	報告事項 (1) 会長、理事長及び常務理事の職務執行状況について (2) 基本財産の増額について 審議事項 (1) 2021年度事業計画及び予算(案)並びに付帯決議案の 議決について

2. 評議員会

回	期 日	場 所	議 題
第 17 回	2020 年 6 月 23 日	笹川記念会館 4 階第 1 会議室	報告事項 (1) 2020 年度事業計画及び予算について (2) 任期満了に伴う役員退任者について (3) 次回理事会での審議事項について (4) 業務運営について 審議事項 (1) 2019 年度事業報告及び決算(案)の議決について (2) 定款の一部変更(案) について (3) 任期満了に伴う次期役員の選任について (4) 任期満了に伴う次期評議員の選任について

II 役員等の動向

2020年6月23日開催の第17回評議員会において、第5期理事・監事、並びに第3期評議員が選任され、野口 旭 理事ならびに竹内清治 監事は、2020年6月23日付で任期満了に伴い退任され、関田 宏 評議員が新たに理事として選任された。

なお、2021年3月31日現在の役員、評議員は別表1. 2 (P. 18)のとおりである。

III 監査等

本年度は、次のとおり実施された。

期 日	実施者	場 所	内 容
2020 年 6 月 5 日	当財団監事	当財団会議室	2019 年度事業報告及び決算

IV 事務局運営体制

本年度、事務局では、第一次緊急事態宣言に際して、政府が掲げた「最低7割、極力8割、人と人との接触を削減する」という目標に沿って、リモートワークや時短勤務等の導入を行った。また、事務所内における感染防止を図るため、出退勤時の検温や、マスクの着用、室内換気、手指消毒等を徹底した感染対策を講じた。

なお、リモートワーク導入に係る備品の購入については、公益財団法人東京しごと財団のテレワーク助成金を活用して関連資機材を整備した。

V 関係団体との交流

本年度は、次のとおり関係団体との交流や、海事業界との情報交換等を行い、当財団の円滑な運営を図った。

1. 官庁・海事関連団体等

主催団体	出席回数	会議内容
海上保安庁交通部	3	ミニボート、遊泳事故意見交換会、研修会等
日本マリン事業協会	4	PWC部会、BJ連絡調整会議

VI 環境に配慮した活動

環境に配慮した事業活動を行い、業務改善見直しによる省エネ、コストダウンを図るとともに、日常の管理活動を維持、継続することにより職場環境の向上を図り、環境影響への負荷を低減した。

VII 職員等の動向

本年度は、男性職員1名が退職した。また、男性職員1名が定年退職の後、嘱託職員として再雇用となった。

なお、年度末における職員数は7名、職域職員3名、嘱託職員3名、臨時職員28名であった。

別表. 1

役員名簿（第5期）

2021年3月31日現在

役職名	氏名	所 属
会 長	笹 川 堯	
理 事 長	笹 川 善 弘	
常務理事	岡 村 一 臣	
理 事	松 木 勇	学識経験者
理 事	中 島 敬 夫	株式会社 三益産業 代表取締役
理 事	関 田 宏	学識経験者
監 事	大 濱 秀 夫	株式会社新東通信

任期：2020年6月24日から2年以内に終了する事業年度のうち最終の定時評議員会まで
(2022年6月)

別表. 2

評議員名簿（第3期）

2021年3月31日現在

役職名	氏名	所 属
評 議 員	梶 原 義 明	学識経験者
評 議 員	笹 川 和 弘	社会福祉法人親孝行の里 理事長 関東開発株式会社 代表取締役会長
評 議 員	本 間 徹	特定非営利活動法人 日本水上スキー・ウェイクボード連盟会長
評 議 員	北 田 靖 則	公益財団法人献血供給事業財団 専務理事
評 議 員	糸 川 正 晃	学識経験者（元衆議院議員）
評 議 員	金 子 光 夫	学識経験者（元当財団理事長）

任期：2020年6月24日から4年以内に終了する事業年度のうち最終の定時評議員会まで
(2024年6月)

2020年度事業報告書は、以上のとおりです。

2021年3月31日

会 長 笹 川 堯 印

2020年度事業報告書に基づき監査した結果、いずれも事業報告書のとおり
事業が完了したことを認めます。

2021年 月 日

監 事 大 濱 秀 夫 印